

2023

令和5年度 特別会計 当初予算の概要

Special Account Outline of initial budget



広報くにも令和5年1月号より。
認知症の母の手を優しく引く娘。美しい1枚。

目 次

令和5年度国見町大木戸財産区特別会計当初予算の概要	1
令和5年度国見町入山財産区特別会計当初予算の概要	2
令和5年度国見町石母田財産区特別会計当初予算の概要	3
令和5年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要	4
令和5年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要	5
令和5年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要	7
令和5年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要	9
令和5年度国見町渇水対策施設特別会計当初予算の概要	10
令和5年度国見町水道事業会計当初予算の概要	11
令和5年度国見町下水道事業会計当初予算の概要	13

令和5年度国見町大木戸財産区特別会計予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 昭和39年3月21日
- (2) 財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部（築館、原町）
- (3) 山林の所在 国見町大字貝田字猪石山1外
- (4) 山林所有面積 36.25ha
 内訳 分収林 33.73ha（県行造林）
 直営 2.52ha
- (5) 樹種 スギ、アカマツ外
- (6) 立木推定蓄積量 9,043m³

2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ162千円になります。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	108	128	△20	△15.6
2 繰越金	53	24	29	120.8
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	162	153	9	5.9

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	110	101	9	8.9
2 総務費	47	47	0	0.0
3 予備費	5	5	0	0.0
計	162	153	9	5.9

令和5年度国見町入山財産区特別会計予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治37年11月14日
- (2) 財産区の区域 旧藤田町外3ヶ村の一部
- (3) 山林の所在 白石市小原字雨塚山2-2外
- (4) 山林所有面積 265.33ha
 内訳 分収林 255.72ha
 (森林総合研究所森林農地整備センター・地区)
 直営 9.61ha
- (5) 樹種 スギ、アカマツ、ヒノキ、カラマツ外
- (6) 立木推定蓄積量 30,058m³

2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ250千円になります。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	150	0	150	皆増
2 繰越金	99	60	39	65.0
3 諸収入	1	1	0	0.0
繰入金	0	133	△133	皆減
計	250	194	56	28.9

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	110	101	9	8.9
2 総務費	88	88	0	0.0
3 予備費	52	5	47	940.0
計	250	194	56	28.9

令和5年度国見町石母田財産区特別会計予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治34年12月21日
- (2) 財産区の区域 大字石母田
- (3) 山林の所在 国見町大字石母田字雑司屋敷9外
- (4) 所有財産面積 山林 137.2ha
畑 2.3ha
その他 7.4ha
建物 510.51㎡ (財産区事務所、石蔵、書庫)
- (5) 樹種 アカマツ、スギ、カラマツ等
- (6) 立木推定蓄積量 42,213㎥
- (7) その他 令和3年度まで議会制、令和4年度から管理会制に移行

2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、財産区事務所の維持管理など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ1,178千円になります。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	50	50	0	0.0
2 繰入金	1,127	17,664	△16,537	△93.6
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	1,178	17,715	△16,537	△93.4

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	106	126	△20	△15.9
2 総務費	1,067	17,584	△16,517	△93.9
3 予備費	5	5	0	0.0
計	1,178	17,715	△16,537	△93.4

4. 基金の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度末	令和5年度増	令和5年度減	令和5年度末
石母田財産区財政調整基金	16,842	1	1,127	15,716

令和5年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

後期高齢者医療制度では、広域連合が保険者となってその運営を行うため、本特別会計では、町の実施する保険料の収納と広域連合への納付のための各種費用、健診業務等の保健事業の実施に伴う費用等にかかる予算となっています。

なお、広域連合を運営するための医療給付等の町負担分、事務経費としての共通経費は一般会計での拠出となっています。

- ① 被保険者数 令和4年12月末現在1,942人（前年度1,902人）
- ② 保健事業 健康診査受診者数508人（前年度397人）

2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、それぞれ158,460千円で、前年度当初予算と比較して6,956千円（4.6%）増となっています。

歳入の主なものは、被保険者からの保険料収入が110,812千円で前年比5.6%増、一般会計からの繰入金が43,108千円で前年比2.5%増、広域連合からの健診事業委託料等の諸収入が4,539千円で前年同額となっています。

歳出の主なものは、事務経費である総務費が3,941千円で前年比2.9%増、保険料収入や健診事業負担金等の広域連合納付金が147,472千円で前年比4.9%増、健診事業に係る保健事業費が6,817千円で前年同額となっています。

3. 歳入歳出予算

（歳入）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 後期高齢者医療保険料	110,812	104,916	5,896	5.6%
2 繰入金	43,108	42,048	1,060	2.5%
3 繰越金	1	1	0	0.0%
4 諸収入	4,539	4,539	0	0.0%
計	158,460	151,504	6,956	4.6%

（歳出）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	3,941	3,830	111	2.9%
2 後期高齢者医療広域連合納付金	147,472	140,627	6,845	4.9%
3 諸支出金	130	130	0	0.0%
4 保健事業費	6,817	6,817	0	0.0%
5 予備費	100	100	0	0.0%
計	158,460	151,504	6,956	4.6%

令和5年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

平成30年度から国民健康保険制度が改正され、福島県とともに保険者となり、その運営を行っています。本特別会計は、町が実施する国保税の収納と保険給付費をまかなうための福島県へ納付する各種費用、健診業務等の保健事業の実施に伴う費用等にかかる予算となっています。

① 被保険者(各年度12月末現在) (単位:人)

項 目		令和4年度	令和3年度	増 減
被保険者数	一般(19~69歳)	1,254	1,351	△97
	70歳以上一般	705	699	6
	70歳以上現役並所得者	70	69	1
	18歳以下	119	110	9
合 計		2,148	2,229	△81

② 保険給付費(内訳) (単位:千円)

項 目		令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	増減比(%)
一般被保険者療養給付費		600,100	614,953	△2.4
一般被保険者療養費		2,885	3,053	△5.5
審査手数料		2,943	2,943	0.0
高額療養費	一般被保険者高額療養費	82,947	83,999	△1.3
	一般被保険者高額介護合算療養費	251	298	△15.8
移送費	一般被保険者移送費	20	20	0.0
出産育児一時金(2人見込)		1,001	841	19.0
葬祭費(20人見込)		1,000	1,250	△20.0
新型コロナウイルス感染症傷病手当金		340	655	△48.1
合 計		691,487	708,012	△2.3

③ 保健事業(数字は、R4受診(見込)者数、利用(見込)者数)

特定健診受診786人 積極的支援25人 動機づけ支援82人
人間ドック243人

④ 医療費適正化推進事業

レセプト審査の委託、ジェネリック薬品差額通知書作成送付、医療費通知書の作成送付、ジェネリック希望カード、臓器提供意思表示カード等の配布

⑤ 国保保健指導事業

特定健康診査未受診者対策勧奨通知、特定保健指導未利用者勧奨、
重複・頻回受診、重複・多剤併用受診者訪問指導、糖尿病性腎症重症化予防

⑥ 国民健康保険財政調整基金残高(令和4年度末見込)35,407千円

2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1,047,622 千円とし、前年度と比較し 26,070 千円 (4.1%) 減となっています。

歳入では、国民健康保険税が 221,201 千円で対前年比 4.1%減、県支出金が 725,720 千円で対前年比 2.4%減、一般会計繰入金が 100,687 千円で対前年比 1.1%増となっています。

歳出では、保険給付費が 691,487 千円で対前年比 2.3%減、国民健康保険事業費納付金が 269,686 千円で対前年比 3.3%減、保健事業費が 29,660 千円で対前年比 0.7%減となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国民健康保険税	221,201	230,711	△9,510	△4.1%
2 国庫支出金	1	1	0	0.0%
3 県支出金	725,720	743,368	△17,648	△2.4%
4 財産収入	1	1	0	0.0%
5 繰入金	100,687	99,599	1,088	1.1%
6 繰越金	1	1	0	0.0%
7 諸収入	11	11	0	0.0%
計	1,047,622	1,073,692	△26,070	△2.4%

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	35,741	36,746	△1,005	△2.7%
2 保険給付費	691,487	708,012	△16,525	△2.3%
3 国民健康保険事業費納付金	269,686	278,795	△9,109	△3.3%
4 保健事業費	29,660	29,862	△202	△0.7%
5 基金積立金	1	1	0	0.0%
6 諸支出金	10,047	9,276	771	8.3%
7 予備費	11,000	11,000	0	0.0%
計	1,047,622	1,073,692	△26,070	△2.4%

令和5年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

(1) 被保険者等(令和4年12月末現在)

①第1号被保険者数 3,637人(75歳以上1,944人) (前年同月3,658人)

②要介護認定者数 723人(75歳以上639人) (前年同月703人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定率
61人	66人	131人	145人	119人	101人	100人	19.9% (前年19.2%)

(2) 介護給付費 1,375,858千円

内訳 介護サービス等諸費：1,272,603千円 — 居宅サービス費 524,488千円
 介護予防サービス等諸費：15,819千円 — 地域密着型サービス費 276,196千円
 審査支払手数料：1,169千円 — 施設サービス費 471,919千円
 高額介護サービス等費：30,000千円
 高額医療合算介護サービス費：3,800千円
 特定入所者介護サービス等費：52,467千円

(3) 地域支援事業費 66,399千円

- ・介護予防・生活支援サービス事業(訪問型サービス、通所型サービス等)
- ・一般介護予防事業(介護予防普及啓発、地域介護予防活動支援事業等)
- ・包括的支援事業・任意事業(地域包括支援センター事業委託、認知症施策推進事業等)

(4) 介護給付費準備基金残高(令和4年度末見込み) 202,732千円

2. 予算の概要

令和5年度歳入歳出当初予算は、町が定める第8期介護保険事業計画(計画期間令和3年度～令和5年度)を基本としながら、第8期計画期間中の居宅サービス、施設サービスの利用状況等を勘案して編成しています。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,492,187千円で、前年度と比較して1.1%の減となっています。

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料272,727千円(0.5%減)、分担金及び負担金8千円(87.9%減)、国庫支出金349,666千円(0.1%減)、支払基金交付金379,726千円(1.2%減)、県支出金209,620千円(0.8%減)、繰入金279,514千円(2.7%減)となっています。

歳出の主なものは、総務費44,623千円(2.5%増)、保険給付費1,375,858千円(1.2%減)、基金積立金4千円(増減なし)、地域支援事業費66,399千円(0.3%減)となっています。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 保 険 料	272,727	274,191	△1,464	△0.5
2 分担金及び負担金	8	66	△58	△87.9
3 国庫支出金	349,666	350,129	△463	△0.1
4 支払基金交付金	379,726	384,414	△4,688	△1.2
5 県支出金	209,620	211,274	△1,654	△0.8
6 財産収入	4	4	0	0
7 繰入金	279,514	287,318	△7,804	△2.7
8 繰越金	1	1	0	0
9 諸収入	921	921	0	0
計	1,492,187	1,508,318	△16,131	△1.1

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	44,623	43,525	1,098	2.5
2 保険給付費	1,375,858	1,393,003	△17,145	△1.2
3 基金積立金	4	4	0	0
4 地域支援事業費	66,399	66,583	△184	△0.3
5 諸支出金	303	203	100	49.3
6 予備費	5,000	5,000	0	0
計	1,492,187	1,508,318	△16,131	△1.1

令和5年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

本会計は、福島地方土地開発公社に委託し進めている国見ニュータウン分譲に係る特別会計で、主に国見ニュータウンの宅地分譲代金の受け入れと、福島地方土地開発公社への委託料の支払いに充ててきました。

「国見ニュータウン」の宅地分譲が令和2年度で完了したため、新たな土地取引が発生するまでの間、存目計上とします。今後は、小坂地区緑住区の方譲や藤田駅前の方譲が事業として想定されています。

2. 予算の概要

歳入では、存目計上とする土地売払による財産売払収入1千円、一般会計繰入金1千円、繰越金1千円、預金利子1千円を合わせた歳入総額を4千円と見込みました。

歳出では、委託料1千円を存目計上し、予備費3千円と合わせて歳出総額を4千円と見込みました。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	1	1	0	0.0
2 繰入金	1	1	0	0.0
3 繰越金	1	1	0	0.0
4 諸収入	1	1	0	0.0
計	4	4	0	0.0

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	1	1	0	0
2 予備費	3	3	0	0
計	4	4	0	0

令和5年度国見町渇水対策施設特別会計当初予算の概要

1. 事業の概要

本会計は、東北新幹線蔵王トンネル掘削に伴う自然湧水枯渇によるかんがい用水の送水に係る特別会計で、財源は渇水対策施設基金とその運用収入で実施しております。

令和5年度の管理運営については、かんがい期における水需要に応じた効率的な送水を行うことで電気料等の経費節減を図るとともに、石母田ポンプ場、高城ポンプ場の両施設における維持修繕等も随時実施する予定としております。

2. 予算の概要

この会計の財源である基金については、低金利時代の中にあって令和5年度も引き続き効率的な運用を図ることとして予算編成しました。土地開発公社への貸し付けについて、91,985千円の運用を予定し、財産収入において382千円（前年比8.8%減）を見込みました。また、老朽化する施設等の維持管理及び昨今の情勢による電気料金高騰に対応するため、繰入金において11,740千円を見込みました。

その結果、歳入歳出の予算総額は前年度比2,748千円増の12,200千円となりました。

3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	409	422	△13	△3.1
2 繰入金	11,740	8,979	2,761	30.7
3 繰越金	50	50	0	0.0
4 諸収入	1	1	0	0.0
計	12,200	9,452	2,748	29.1

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	174	176	△2	△1.1
2 財産管理費	11,976	9,226	2,750	29.8
3 予備費	50	50	0	0.0
計	12,200	9,452	2,748	29.1

4. 渇水対策施設基金の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度末 (見込み)	令和5年度増減額 (見込み)	令和5年度末残高 (見込み)
町	352,761	△11,740	341,021
貝田	20,770	0	20,770
山根	11,940	0	11,940
合計	385,471	△11,740	373,731

令和5年度国見町水道事業会計当初予算の概要

1. 事業の概要

- (1) 給水件数 41,628件 (月平均3,469件)
 (2) 給水人口 8,341人
 (3) 1日平均給水量 2,400m³ (令和4年度 2,475m³)
 (4) 年間総給水量 876,000m³ (令和4年度 903,384m³)

2. 予算の概要

水道事業収益については、令和5年度も安全で良質な水道水の安定供給に努めるとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水量については、有収率の向上等に努めつつも、人口の自然減による需要減を想定した前年受水量の約9.1%減を見込んでおります。

水道事業費用については、一層の経費削減や経営の合理化を図り、引き続き経営の健全化に努めてまいります。人口減少等による給水収益の減により、単年度における収益的収支においては7,478千円(税抜)の純損失の見込みです。

資本的支出については、生活基盤施設耐震化等交付金事業により、避難所等の重要給水施設への配水管布設替等を図るとともに、単独事業においても老朽管の布設替工事等を予定しております。

資本的収入については、国庫補助金、企業債、出資金等を見込んでおり、不足する額については内部留保資金(過年度分損益勘定留保資金)等で補填する予定としました。

3. 収益的収入及び支出

(収入)

税込(単位:千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業収益	221,927	229,033	△7,106	△3.1
2 営業外収益	23,122	22,303	819	3.7
3 特別利益	1	1	0	0.0
計	245,050	251,337	△6,287	△2.5
(剰余金)	(△7,478税抜)			

(支出)

税込(単位:千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業費用	246,282	251,374	△5,092	△2.0
2 営業外費用	1,125	1,802	△677	△37.6
3 特別損失	1	1	0	0.0
4 予備費	100	500	△400	△80.0
計	247,508	253,677	△6,169	△2.4

4. 資本的收入及び支出

(収入)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国庫補助金	8,000	13,925	△5,925	△42.5
2 企業債	14,000	18,000	△4,000	△22.2
3 工事負担金	1	1	0	0.0
4 出資金	10,000	18,000	△8,000	△44.4
計	32,001	49,926	△17,925	△35.9
(補填金)	(77,851税込)			

(支出)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 建設改良費	94,650	126,500	△31,850	△25.2
2 企業債償還金	15,202	12,320	2,882	23.4
計	109,852	138,820	△28,968	△20.9

5. 令和5年度建設改良工事等

税込 (単位：千円)

事業名	事業費	事業概要	事業箇所
生活基盤施設耐震化等 交付金事業	38,700	配水管布設替	石母田字西上野 他
		配水管布設箇所舗装	小坂字北窪
		減圧弁設置	藤田字観月台
老朽管更新事業	50,000	配水管布設替	石母田字中ノ内 他
		配水管布設箇所舗装	徳江字館ヶ崎 他
		配水メーター設置	大木戸字高橋 他
		減圧弁設置	泉田字新田
車両等購入費	4,450	車両等購入費	
企業会計開発費	1,500	水道料金システム改修	

令和5年度国見町下水道事業会計当初予算の概要

1. 事業の概要

町民の生活環境向上を図るとともに、公共用水域の水質の保全に資するため、下水道事業で整備した総延長29kmに及ぶ下水道管路の安定的かつ適正な維持管理を実施します。

(1) 接 続 戸 数	1, 8 2 2 戸
(2) 年 間 処 理 水 量	4 2 1, 0 6 3 m ³
(3) 一 日 平 均 処 理 水 量	1, 1 5 0 m ³

2. 予算の概要

令和5年度の下水道事業会計予算については、地方公営企業法の適用により財務諸表などを整備し、地方公営企業法の規定に基づいた予算編成としました。

収益的収入では、営業収益として主な収入である下水道使用料等は、排水量の推移などから80,578千円、営業外収益では、他会計負担金、国庫補助金、長期前受金戻入等140,005千円を計上し、総額で220,943千円となります。

収益的支出では、営業費用のうち、管渠費は、管渠の維持管理に要する費用として、15,305千円、総係費は、事業活動の全般に関する費用として、16,975千円、また、流域下水道管理費は、33,672千円、減価償却費は、125,702千円、営業外費用のうち、主な支出である支払利息は、12,039千円、特別損失は、法適用に伴う初年度引当金繰入額7,305千円を計上し、総額で220,376千円となり、単年度における収益的収支は、6,588千円（税抜）の純利益の見込みです。

資本的支出については、建設改良費として公共汚水柵設置に要する費用、流域下水道建設負担金7,602千円、企業債償還金144,064千円を合わせて151,666千円を計上しました。

資本的収入については、他会計負担金、企業債、負担金65,342千円を見込んでおり、不足する額については内部留保資金等で補填する予定としました。

3. 収益的収入及び支出

(収入)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減比(%)
1 営 業 収 益	80,938	0	80,938	—
2 営 業 外 収 益	140,005	0	140,005	—
計	220,943	0	220,943	—
(剰 余 金)	(6,588税抜)			

(支出)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減比(%)
1 営 業 費 用	191,654	0	191,654	—
2 営 業 外 費 用	21,117	0	21,117	—
3 特 別 損 失	7,305	0	7,305	—
4 予 備 費	300	0	300	—
計	220,376	0	220,376	—

4. 資本的収入及び支出

(収入)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 他会計負担金	5,940	0	5,940	—
2 企業債	59,400	0	59,400	—
3 負担金	2	0	2	—
計	65,342	0	65,342	—
(補填金)	(86,324税込)			

(支出)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 建設改良費	7,602	0	7,602	—
2 企業債償還金	144,064	0	144,064	—
計	151,666	0	151,666	—

※ 地方公営企業法適用初年度のため、本年度予算額欄のみ記載

5. 令和5年度建設改良工事等

税込 (単位：千円)

事業名	事業費	事業概要	事業箇所
公共污水柵設置工事	3,500	公共污水柵設置	藤田地区 他
流域下水道建設負担金	4,102	県北流域下水道整備等	